

令和4年10月7日発行

演劇・映画の専門図書館

松竹大谷図書館ニューズレター

No. 295(2022年10月)

■【第11弾】クラウドファンディング支援者募集 プロジェクト終了まであと22日、目標金額達成まで154万1千円となりました（10/4現在）

公益財団法人松竹大谷図書館は9月6日より、クラウドファンディングサービス「REDAYFOR」にて「【第11弾】蘇る六代目の舞台、小津安二郎『鏡獅子』を次世代へ。」プロジェクトを執行中です。10月4日現在、達成金額は61%の245万9千円、140人の方からご支援をいただいております。今回は、これまでで最も高い目標金額である400万円に挑戦しており、プロジェクト達成のためにはあと154万1千円が必要です。募集期間終了は10月26日(水)23時です。何卒お力添えを賜りたく存じます。

プロジェクト開始以降、ご支援くださった方々をはじめ、多くの方がSNSで拡散して下さり、またメルマガやブログの記事等、その他色々なメディアで、当館のクラウドファンディングについての情報を発信していただいております。そして劇場や名画座を含む映画館など関係各位にもご協力を仰ぎまして、チラシを配布していただきました。また、新聞、雑誌やHPのお知らせページへの掲載などのお力添えもいただき、当館のプロジェクトについて周知していただいております。スタッフ一同厚く御礼申し上げます。

名匠・小津安二郎監督が撮影し、名優・六代目尾上菊五郎が踊った歌舞伎記録映画『鏡獅子』。ビネガーシンドロームによる劣化が進み、一刻も早いデジタル化が望まれるこの貴重な映像を、4Kデジタル修復により蘇らせ次世代まで届けるため、このプロジェクトを無事達成することができますよう、一層のご協力・応援を何卒よろしく願いいたします。

小津安二郎監督 ©松竹株式会社
当館所蔵スクラップ映画『彼岸花』より

ビネガーシンドロームによる劣化が進んだフィルム

■メディア掲載情報■

【雑誌・新聞】(※あいうえお順, 敬称略, 10/4現在)

『映画時報』2022年9月号/『合同通信』2022年9月9日/『シナリオ』2022年11月号/『東京新聞』2022年9月26日夕刊/『日本舞踊』74巻10月号/『文化通信速報』2022年9月15日/『ほうおう』2022年11月号

【Webサイト・メルマガ】(※あいうえお順, 敬称略, 10/4現在)

[演劇キック\(えんぷ\)](#)(2022年9月9日)/[歌舞伎on the web](#)(2022年9月8日)/[歌舞伎美人](#)(2022年9月6日)/[歌舞伎美人公式Twitter](#)(2022年9月6日)/[木挽堂書店Facebook](#)(2022年9月16日)/[twitter](#)(2022年9月17日)/[シナリオ作家協会](#)(2022年9月7日)/[松竹株式会社HP お知らせ](#)(2022年9月6日)/[SENTOKYOブログ【専門図書館協議会】](#)(2022年9月7日)

多くの媒体の記事やニュースを通して当館の【第11弾】クラウドファンディングを皆さまにお伝えできること、大変うれしく思っております。ご協力に心より感謝申し上げます。

目次:

【第11弾】クラウドファンディング支援者募集 プロジェクト終了まであと22日、目標金額達成まで154万1千円となりました	1
第93回所蔵資料ミニ展示「日本映画を走る列車-鉄道開業150年-」関連資料ご紹介	2
歌舞伎座筋書に【松竹大谷図書館の名品】第10回が掲載されています	3
資料提供	3
新着資料案内	3
公益財団法人松竹大谷図書館へのご支援のお願い	4
松竹大谷図書館 ご来館予約のお願い	4
休館のお知らせ	4
利用案内	4

■リターン特典ご紹介■

リターンの特典を一部ご紹介いたします。

●『鏡獅子』完成台本表紙デザインオリジナル文庫本カバー (5千円以上ご支援を下さった方)

当館所蔵『鏡獅子』完成台本の表紙をデザインしました。

「完成台本」とは、タイトルバックから、音楽・効果音まで完成した映画の通りに記録された台本を言います。この台本は当館所蔵の『鏡獅子』の完成台本で、映画の映像・音声と同じ内容になっています。この「完成台本」の表紙



左:本物の完成台本、右:文庫本カバー見本

を使用した文庫本カバーをお贈りします。

●歌舞伎記録映画『鏡獅子』試写会ご招待 (5万円のご支援を下さった方)

4Kデジタル修復を行った『鏡獅子』の映像と音声スクリーンで体験できる初号試写会にご招待いたします。初号試写とは、実際にスクリーンに投影して確認を行い問題がないことを承認する重要な場で、関係者立ち会いのもとで行われるデジタル修復の最終段階です。つまり初号試写をもって、「鏡獅子」4Kデジタル修復版が完成します。今回の修復では、英語版字幕と日本語版字幕も作成する予定のため、無字幕版、日本語字幕版、英語字幕版と、各バージョン別にそれ

ぞれ初号試写を行います。このいずれかのバージョンの初号試写会にご招待いたします。

- ・12月2日(金) 15:30開始 無字幕版
- ・12月15日(木) 19:00開始 日本語字幕版
- ・12月20日(火) 10:30開始 英語字幕版

ご希望の回をお選びください(1回25名程、先着順)

会場:株式会社IMAGICAエンタテインメントメディアサービス 第一試写室(東京都港区)

※試写会当日に参加できない方には、松竹大谷図書館ガイドランスへの参加券をお送りします。

プロジェクト名:「【第11弾】蘇る六代目の舞台、小津安二郎『鏡獅子』を次世代へ。」

募集期間:令和4年9月6日11時より10月26日23時まで【50日間】
目標金額:400万円(『鏡獅子』4Kデジタル修復費:350万円、利用手数料:50万円)
募集金額:一口 3,000円 / 5,000円 / 10,000円 / 30,000円 / 50,000円

※松竹大谷図書館は公益財団法人ですが、このプロジェクトへの支援金に関しては、購入型のクラウドファンディングを利用するため、税制の優遇措置は受けられません。

▼詳しくはURLまたはQRコードよりプロジェクトページをご覧ください

<https://readyfor.jp/projects/ootanitoshokan11>

▼公式Facebookでも情報発信しております

<https://www.facebook.com/Shochikuotanitoshokan/>

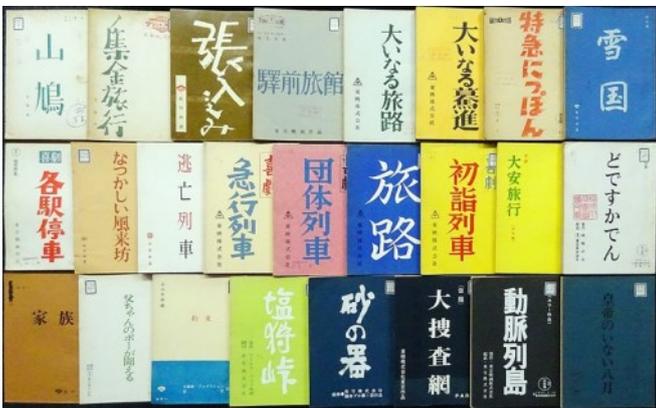


■第93回所蔵資料ミニ展示「日本映画を走る列車-鉄道開業150年-」関連資料ご紹介

当館閲覧室にて、10月26日まで開催中のミニ展示「日本映画を走る列車-鉄道開業150年-」。いよいよ今月14日に、開業から150年の節目を迎えます。今回は関連資料として、鉄道や列車が登場する映画台本をご紹介します。

現在当館は第11弾クラウドファンディングを実行中ですが、1万円以上ご支援下さった方のリターンとして、映画や歌舞伎の台本を保護するカバーに支援者として皆様のお名前を記載する特典があります。記載するカバーの作品は、映画は約300作をリストアップしましたが、今回の鉄道ミニ展示に関連した映画作品を48作、リストに加えしました。映画の黄金期を代表する作品からサスペンスや喜劇、そしてアニメや特撮など、名作、話題作が揃っています。ミニ展示にご興味を持たれた方はクラウドファンディングのページも是非ご覧下さい。

展示期間:2022年8月29日~10月26日
展示場所:松竹大谷図書館 閲覧室
※展示は予約なしでご覧いただけます(状況によっては、入室をお待ち頂く場合がございます)。※開館日時ににつきましては、状況の変化にともない変更の可能性がございます。随時当館のHP、Facebookの投稿をご確認下さい。また、お電話でもご案内いたしますので、ご来館前にお問い合わせ下さい。
電話:03-5550-1694(平日:10時~17時)



《1950年代より1970年代まで》左上より:『山鳩』『集金旅行』『張込み』『喜劇 駅前旅館』『大いなる旅路』『大いなる慕進』『特急につぼん』『雪国』『喜劇 各駅停車』『なつかしい風来坊』『逃亡列車』『喜劇 急行列車』『喜劇 団体列車』『旅路』『喜劇 初詣列車』『喜劇 大安旅行』『どですかでん』『家族』『父ちゃんのボーが聞こえる』『約束』『狸狩峠』『砂の器』『新幹線大爆破』『動脈列島』『皇帝のいない八月』



《1980年代より2010年代まで》左上より:『さよなら銀河鉄道999 アンドロメダ終着駅』『日本の熱い日々 謀殺・下山事件』『海峡』『シベリア超特急』『映画ドラえもん のび太と銀河超特急』『鉄道員 ぽっぽや』『ドラゴンヘッド』『約三十の嘘』『交渉人 真下正義』『地下鉄に乗って』『旅の贈りもの 0:00 発』『秒速5センチメートル』『劇場版 仮面ライダー電王 俺、誕生』『わたし出すわ』『RAILWAYS 49歳で電車の運転士になった男の物語』『駅前特急』『奇跡!阪急電車 片道15分の奇跡』『RAILWAYS 愛を伝えられない大人たちへ』『僕達急行 A列車で行こう』『起終点駅 ターミナル』『列車戦隊トッキュウジャーVSキョウリュウジャー THE MOVIE』『かぞくいる RAILWAYS わたしたちの出發』

■歌舞伎座筋書に【松竹大谷図書館の名品】第10回が掲載されています

当館スタッフが執筆を担当する歌舞伎座筋書連載【松竹大谷図書館の名品】。

最終回となる10月は、当館所蔵の「歌舞伎記録映画」です。当館では、歌舞伎の舞台を記録した映画を保存管理しております。今回は、日本人によって撮影された現存する最古の映画とされている九世市川團十郎、五世尾上菊五郎の『紅葉狩』や、名匠小津安二郎監督唯一の記録映画『鏡獅子』、当時最高の配役といわれ評判を呼んだ昭和18[1943]年12月歌舞伎座興行中の舞台を撮影した『勸進帳』について、映画の写真とともに詳しくご紹介しています。
※映画『鏡獅子』はクラウドファンディングで4Kデジタル修復プロジェクトへのご支援を募集中です。(10月26日まで) <https://readyfor.jp/projects/ootanitoshokan11>



映画『鏡獅子』より 六代目尾上菊五郎

資料提供 (2022年8~9月)

※許可を得た方のみ掲載しております

【展示】企画展「脚本家 黒澤明」2022年8月2日~11月27日国立映画アーカイブ 映画台本『肖像』『日本の悲劇』を提供

【出版】『歌舞伎特選DVDコレクション第79号』2022年8月24日アシェット・コレクションズ・ジャパン マガジンの連載「松竹大谷図書館名品展」に図書「をどりの小道具」を提供／『歌舞伎特選DVDコレクション第81号』2022年9月21日アシェット・コレクションズ・ジャパン マガジンの連載「松竹大谷図書館名品展」に「大正時代の切符袋と切符」を提供

【プログラム掲載】「八月納涼歌舞伎」2022年8月歌舞伎座 連載「松竹大谷図書館の名品」に歌舞伎座の辻番付、絵本役割、筋書を提供／「秀山祭九月大歌舞伎」2022年9月歌舞伎座 連載「松竹大谷図書館の名品」に歌舞伎俳優の芸談集を提供

新着資料案内

(ポスター閲覧ご希望の際は事前に御予約をお願いします)

新しく受入れた資料をご案内いたします

◆松竹系9月演劇公演資料

○ … 受入済み

劇場	演目	台本	スチール	プログラム	ポスター
歌舞伎座	『白鷺城異聞』	○	○		
	『菅原伝授手習鑑 寺子屋』	○	○		
	『松浦の太鼓』	○	○	○	○
	『揚羽蝶繡姿』	○	○		
	『仮名手本忠臣蔵 祇園一力茶屋の場』	○	○		
	『昇龍哀別瀬戸内 藤戸』	○	○		
新橋演舞場	『第九十八回銀座くらま会』			○	
	『少年たち あの空を見上げて』			○	○
日生劇場	『夏の夜の夢』	○		○	
南座	『超歌舞伎のみかた』				
	『萬代春歌舞伎踊』	○		○	○
	『永遠花誉功』	○			
松竹座	『傾城反魂香』	○			
	『男女道成寺』	○			
	『神霊矢口渡』	○		○	
	『博奕十王』	○			
	『夏祭浪花鑑』	○			
	『アンタッチャブル・ビューティー』	○		○	○

◆他社演劇公演資料 (2022年 7月-9月) (順不同) 劇団道学先生『梶山太郎氏の憂鬱と微笑』シアタートッププログラム/ONEORS『連結の子』すみだパークシアター倉プログラム/大森カンパニー『SARACHI17』ザ・スズナリプログラム/ハイバイ『ワレワレのモロモロ』シアタートラムプログラム/小松台東BONDゴツプロ!『山笑う』下北沢小劇場B1プログラム/M&Oplaysプロデュース『鎌塚氏、羽を伸ばす』本多劇場プログラム/劇団チョコレートケーキ『ガマ』東京芸術劇場シアターイーストプログラム/テアトルエコー『ギラギラの月』恵比寿・エコー劇場プログラム/オフィスコットーネプロデュース『加担者』下北沢駅前劇場プログラム/Mrs. fictions『伯爵のおるすばん』吉祥寺シアタープログラム/劇団チョコレートケーキ『追憶のアリラン』東京芸術劇場シアターウエストプログラム/劇団1980『魔と怨の伝説』シアターXプログラム/iaku『あつい胸さわぎ』ザ・スズナリプログラム/みやのりかい『今は昔、栄養映画館』下北沢OFF・OFFシアタープログラム/日穂bion『月虹の宿』シアターアルファ東京プログラム/プリエールプロデュース『サンセットメン』東京芸術劇場シアターウエストプログラム/シス・カンパニー

『ザ・ウェルキン』シアターコクーンプログラム/TRASHMASTERS『出鱈目』下北沢駅前劇場プログラム/芝居屋風雷紡『天の秤』下北沢小劇場楽園プログラム/『市川猿之助春秋座特別舞踊公演』春秋座プログラム、台本/『第三回ひとつなぎの会』春秋座プログラム/『アトリエ新派』三越劇場プログラム、台本/『新派朗読劇場』三越劇場プログラム、台本/『第三回みよしや一門会』大槻能楽堂プログラム/劇団四季『ミュージカル人間になりたがった猫』自由劇場 (四季) プログラム/ASPイツフォーリーズ『ミュージカルてだのふあ』地方巡業プログラム/『ダディ・ロング・レッグズ』シアタークリエプログラム/ブロードウェイミュージカル『コーラスライン』オーチャードホールプログラム

◆映画資料 『HIGH&LOW THE WORST X』ポスター、プログラム/『銀河英雄伝説 Die Neue These 策謀 第一章』プログラム/『“それ” がいる森』ポスター、プレス、プログラム

◆映画プログラム (順不同) 『AKAI』『ロード・オブ・ザ・リング』『雨を告げる漂流団地』『LAMB ラム』『秘密の森の、その向こう』『渇きと偽り』『教育と愛国』『特『刀剣乱舞 花丸』雪月華 華ノ巻』『ブレット・トレイン』『沈黙のパレード』『百花』『ビースト』『犬も食わねどチャーリーは笑う』『プリンセス・ダイアナ』『ダウントン・アビー 新たな時代へ』『アイ・アム まきもと』

◆演劇雑誌 (順不同) 『AAC』Vol. 113/『Confetti』2022年October/『KENSYO』Vol. 126/『SePT倶楽部 information』2022年7月号-9月号/『act guide [アクトガイド]』2022 Season 12/『omoshii PRESS オモシイ・プレス』Vol. 21, Vol. 22/『あぜくら』2022年9月号/『えんぶ』2022年10月号/『ほうおう』2022年11月号/『ジョイン』No. 103/『ステージびあ』2022年9+10月号/『テアトロ』2022年10月号/『ミュージカル』2022年9月-10月号/『ラ・アルプ』2022年10月号/『歌舞伎座掌本』昭和40年5月, 昭和41年5月, 昭和42年7月, 昭和44年2月/『喝采』2022年12月号, 2023年1月号/『芸劇BUZZ』Vol. 41/『劇評』令和4(2022)年9月/『国立演芸場公演ガイド』令和4年10月号/『大向う』令和4年9月号, 10月号/『日本芸術文化振興会ニュース』2022年10月号/『日本照明家協会誌』2022年9月号/『日本舞踊』74巻10月号/『文化座』195号/『邦楽の友』令和4年10月号

◆映画雑誌 (順不同) 『NFAJプログラム』No. 40/『SCREEN』2022年11月号/『TVガイド』2022年9/9号, 9/16号, 9/23号, 9/30号, 10/7号/『おとなのデジタルTVナビ』2022年11月号/『キネマ旬報』2022年9月下旬号, 10月上旬号, 増刊キネマ旬報NEXT Vol. 45/『シナリオ』2022年11月号/『シナリオ教室』2022年10月号/『ドラマ』2022年10月号/『ムービー・スター』2022年11月号/『ロケーションジャパン』2022年10月号/『映画時報』2022年8月号, 9月号/『松竹[社報]』231号/『日経エンタテインメント!』2022年10月号/『文化通信ジャーナル』2022年10月号

公益財団法人松竹大谷図書館へのご支援のお願い

公益認定を受けた財団法人への寄附金支出者は税制上の優遇措置が受けられます

公益財団法人松竹大谷図書館は、演劇・映画の専門図書館である松竹大谷図書館を運営し、所蔵資料を広く一般に無料で公開して、芸術文化の振興と社会文化の向上発展に寄与することを目的とする事業を行っております。当館の使命である、資料を収集・整理・保存・公開する図書館事業を確実かつ永続的に達成し、さらなる社会貢献をしていくために、寄附金を募っております。

何卒、ご理解とご賛同をいただき、格別のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

■現在ご支援いただいている方々(了承を得た方のみ掲載)令和4[2022]年9月にご支援いただきました

法人・団体 (50音順・敬称略)

株式会社歌舞伎座
歌舞伎座サービス株式会社
歌舞伎座舞台株式会社
有限会社合同通信社
松竹株式会社
松竹衣裳株式会社

株式会社松竹映像センター
松竹音楽出版株式会社
松竹芸能株式会社
株式会社松竹サービスネットワーク
松竹ブロードキャスティング株式会社
株式会社松竹マルチプレックスシアターズ

個人 (敬称略)

小川嘉昭

どうもありがとうございます

松竹大谷図書館 ご来館予約のお願い

開館日時やご利用方法につきましては、状況の変化にともない変更の可能性がございます。

随時お電話でのご確認や、当館のHP、Facebookの更新をご確認下さい。ご理解ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

当館は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ご来館は「**前日までの予約制**」とさせていただきます。

《現在のご利用について》(※2022年10月3日改定)

- 開館時間 10:00～17:00
- ご来館前日(※休館日を除く)までに、お電話でのご予約をお願い致します。
当日のご利用は、閲覧席に空きがある場合のみ承ります。
松竹大谷図書館 03 (5550) 1694 (平日10時～17時)
- 展示はご予約なしでご覧頂けます。状況によっては、入室をお待ち頂く場合がございます。
- ご利用の際は引き続きマスクの着用と手指の消毒をお願い致します。

《ご予約について》

- ★10時から17時まで、毎正時より1時間単位でのご予約制になります。
- ★お名前、人数、ご希望日時(○月○日○時より○時まで)、閲覧希望資料名、ご連絡先をお知らせ下さい。
- ★ご同伴者はお一人までで、出来るだけお一人での来館をお願い致します。
- ★資料は予約優先になりますので、ご利用頂けない場合もございます。

松竹大谷図書館資料検索: <https://opac315.libraryexpert.net/lib-shochiku-otani/>

詳しいご利用方法はこちら: <https://www.shochiku.co.jp/shochiku-otani-toshokan/news/220606.html>

令和4年11月22日(火)
休館のお知らせ



- 利用案内●[開館時間]平日10:00～17:00/[休館日]土曜日、日曜日、祝日、毎月最終木曜日、5月1日、11月22日、年末年始、春期・夏期整理期間※その他、臨時休館のある場合は1ヶ月前から館内およびWebサイトに掲示します/[閲覧]館内閲覧のみ
[入館料]無料/[コピーサービス] A4 1枚 白黒50円、カラー150円・B4 1枚 白黒100円、カラー300円 量が多い場合は翌開館日渡し、または郵送(送料は申込者負担) 但し、コピー不可の資料もあります
- 資料検索●<https://opac315.libraryexpert.net/lib-shochiku-otani/>
- 交通案内●東京メトロ日比谷線、都営地下鉄浅草線 東銀座駅5番出口より徒歩3分/東京メトロ有楽町線 新富町駅1番出口より徒歩8分



編集・発行:公益財団法人 松竹大谷図書館
〒104-0045 東京都中央区築地1-13-1 銀座松竹スクエア3階
TEL:03-5550-1694
公式HP● <http://www.shochiku.co.jp/shochiku-otani-toshokan/>
公式Facebook● <https://www.facebook.com/Shochikuotanitoshokan/>